

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

IMAGINE ROTARY

イマジン ローターリー

2022-2023年度 国際ロータリー会長 ジェニファー・E. ジョーンズ



2022-2023年度

会長: 福田哲三 幹事: 小栗正章 広報委員長: 平野太治

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/名古屋東急ホテル

〒460-0008 名古屋市中区栄4-6-8 TEL 052-251-2411

2022 September 14

■ 2022 ~ 2023 年度方針

寛容と多様性で親睦の輪を拡げよう!

NO.9

例会報告

- 第2401回例会 令和4年9月14日(水) 晴
- 9月は基本的教育と識字率向上月間
- 池森由幸東名古屋分区ガバナー補佐訪問日
- ロータリーソング 我等の生業

●出席報告 会員 83 名中 出席46名
(68)

出席率67.65%

●ゲスト紹介

池森由幸東名古屋分区ガバナー補佐 (名古屋千種RC)
山田典廣地区副幹事 (名古屋中RC)
片岡憲明地区スタッフ (名古屋中RC)
足立一郎東名古屋分区幹事 (名古屋千種RC)
吉田 玄IM実行委員会委員長 (名古屋千種RC)

●ニコボックス

「本日はお世話になります。」

池森由幸東名古屋分区ガバナー補佐

足立一郎東名古屋分区幹事 (名古屋千種RC)

「本日はお世話になります。」

山田典廣地区副幹事

片岡憲明地区スタッフ (名古屋中RC)

「IMよろしくお願ひ致します。」

吉田 玄IM実行委員会委員長 (名古屋千種RC)

「池森由幸東名古屋分区ガバナー補佐、山田典廣地区副幹事、片岡憲明地区スタッフ、足立一郎東名古屋分区幹事、吉田 玄IM実行委員会委員長、ようこそ和合ロータリークラブへ」

福田哲三会長、二村伝治副会長

桑山卓也会長エレクト、小栗正章幹事

内間三好副幹事

「本日はガバナー補佐訪問日です。皆様のご来訪を歓迎致します。」

平木聖三君、中野義識君、岡田寛治君

中川真吾君、川崎利男君、岩田玄知君

宮下幸二郎君、加藤智弘君、山崎健而君

吉田正道君、黒田史郎君、加治佐健二君

相羽繁生君、端山佳誠君、梶田浩太郎君

榎野智之君、久保哲政君、浅野 洋君

亀井敏勝君、山村博伸君

本日のニコボックス 5件 68,000円

累 計 46件 430,000円

小栗正章幹事報告

▽当クラブ行事予定

- ・9月14日(水) 本日、例会終了後、ガバナー補佐を交えてクラブアッセンブリーを開催致します。

※理事及び役員各委員長、入会3年未満の新入会員の皆様のご出席をお願い致します。

- ・9月21日(水) 例会終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

- ・10月5日(水) 休会

- ・10月12日(水) 12:30~ ガバナー公式訪問
※当クラブホスト、場所は名古屋東急ホテルです。名古屋名東・名古屋東山ロータリークラブと合同例会となります。

※新しく会員名簿の作成を致します。修正の有無等できるだけお早めにご提出をお願い致します。お写真の変更がある方はお写真の提出もお願い致します。よろしくお願ひ致します。

福田哲三会長挨拶

本日はガバナー補佐訪問ということで池森ガバナー補佐はじめ、山田地区副幹事、片岡地区スタッフ、足立東名古屋分区幹事、吉田IM実行委員長にお越しいただきました。よろしくお願ひします。

池森ガバナー補佐とは以前からいろいろとお付き合いがありました。9年前にカナダから緩和ケアの研修チームが来日した時にメンバーの1人をホームステイで面倒みていただきました。その時には大変お世話になりました。また、8年前の第2回WFFではRIい本部が主催するコンクールに応募するための動画作りで大変お世話になりました。その他、池森ガバナー補佐は公共イメージ向上委員会、私は財団委員会の立場でたびたび一緒する機会がありました。この度ガバナー補佐に就任されたことを嬉しく思っています。

また、2月のIMでは写真展のチケット購入や藤原紀香さんのチャリティオークションへの参加で盛り上げたいと思います。皆様のご協力をお願い申し上げます。

国際ロータリー第2760地区 東名古屋分区
ガバナー補佐 池 森 由 幸
2022-23年度 ジェニファー・



E. ジョーンズ 国際ロータリー
会長により、年度テーマは、
「IMAGINE ROTARY」
「想像してください、私たちがベ
ストを尽くせる世界を。想像して
みてください」

と定められ、
また、

国際ロータリー第2760地区 地区方針は、籠橋 美久
(かごはし よしひさ) ガバナーにより、

未来を描こう、笑顔でつなごう

**～一人一人のチャレンジを力に!変化に対応できるク
ラブを目指して～**

と定められました。

具体的な活動方針は下記の通りです。

1. 計画的なクラブ運営と活動を行いましょう。
そのためには、数値目標を含めた年間活動計画
をクラブセントラルに登録し、それを定期的に検
証して、年間目標に向かってクラブ一丸となって
実現しましょう。
2. 会員の増強をしましょう。
具体的には、
地区会員目標を5,000人と定め、達成に尽力しま
しょう。
そのために、
(1)入会を目的としインターンシップ方式を導入し
入会を促進しましょう。
(2)女性会員の在籍率を8%に増強しましょう。
現在世界での女性会員は25%で、日本の女性
会員は7.2% (2760地区は6%) ですので、ジェ
ンダー格差を改善していきましょう。
(3)若い年齢層の入会促進にも取り組みましょう。
3. ゴミ投棄防止運動に取り組みましょう。
環境改善事業として、身近な事から活動しよう。
特にごみ放棄、海洋マイクロプラスチックの投棄
に関するストップ運動を行いましょう。
具体的には、
・自分の街からごみを無くそう
・河川の美化を図ろう
・海岸の美化を図ろう
・生態系を守ろう
4. ポリオ根絶への貢献
ポリオ根絶募金活動をロータリー財団中心に実施
し、地域社会へのアピールを行いましょう。具
体的には、
各地で計画されたイベント (例えばワールド・フー

ド+ふれ愛フェスタ (WFF)) にて、
地域社会への広報に努め、公共イメージ向上に
協力しましょう。

5. 公共イメージ向上
・奉仕活動を地域社会にアピールしましょう
・MY ROTARYの登録促進を図り、MY ROTARYサイ
ト
で提供されている資源を活用しましょう
・ホームページの活用を促進しましょう
・地区内各委員会との連携を図りましょう
6. 地区大会 みんなで成功させよう!
開催日: 11月12日(土) 名古屋観光ホテル、
13日(日) 愛知県国際展示場
ホストクラブ: 常滑ロータリークラブ
7. 第10回ワールド・フード+ふれ愛フェスタ(WFF)
2023年4月15日(土) 16日(日)
エディオン久屋広場にて開催
WFFの3つの目的
(1)収益金による人道的奉仕活動
(ファンドレイジング)
(2)ロータリーの公共イメージ向上
(3)ポリオ根絶に参加
8. 国際大会 (メルボルン) へ参加しよう
2023年5月27日(土) ~ 31日(水)
ガバナーナイトを開催しますので、多くの皆さん
の参加をお待ちしています

DEIはロータリー活動にどのように関わってくるのか?

- アメリカ合衆国におけるダイバーシティ、エクイティ、
インクルージョン (DEI) の動きは新しいものでは
ありません。DEIという概念は、古くは1900年頃
から主に教育機関・企業において、それらが、活
発に発展しながら活動する際に必要であるとして取
り組まれ始めた概念です。
 - 1960年代の公民権運動に端を発し、性別、性的指向、
宗教、出身国、その他のアイデンティティを含むよ
うになりました。
 - 1960年代から1970年代半ばまでの焦点は、職場、
学校、およびコミュニティの統合の受け入れを意味
する包容力 (寛容) にありました。
 - 1970年代半ばから1990年代にかけて、多文化主義と、
さまざまな人種のおよび民族的マイノリティの功績
を認識することに焦点が当てられました。人口動態
が変化し始め、2040年代までに「マジョリティ マ
イノリティ」文化に関する予測があったため、イン
クルージョンと公平性が強調されてきました。
 - 2010年代初頭以来、多様なグループがあらゆる経
済的および社会的レベルで代表されることを保証す
るために、説明責任がますます強調されてきました。
多くの場合、ソーシャルメディアを使用して、政府、
企業、および市民社会に説明責任を持たせています。
- ★DEIの概念を解りやすくするために、順番を変えて説明します

Diversity (ダイバーシティ、多様性)

世の中には、いろいろな人がいます。

一人ひとりの個性を互いに受け入れ、尊重し、個性に価値を見つけることです。

ここでいう個性とは、人の内面や外面、つまり価値観、文化、宗教、性格、経験、性的指向、性自認、人種、民族、国籍、言語、性別、年齢、障がい、健康、家族、社会的地位、学歴、職歴等のあらゆる違いを指します。

Inclusion (インクルージョン、包括性)

一人ひとりが個性を發揮し、仲間はずれにしないことであり、積極的に組織として活かすことです。

それは目指す方向に向けて貢献したいと願う一人ひとりが主体的に参加し、言うべきことを言い合える状態です。その結果、私たちはより高い価値を生み出すことができます。

Equity (エクイティ、公平性)

人々の一人ひとりに対する機会の提供の公平性を追求することです。

それは一人ひとりの個性に応じて、誰もが情報やツール、仕組みなどを活用して挑戦する機会を得られるように支援し、公正に処遇する場を実現することです。



ご挨拶

国際ロータリー第2760地区
2022-23年度東名古屋分区Intercity Meeting
実行委員長 吉田 玄
(名古屋千種RC)



本年度東名古屋分区インターシティミーティングホストクラブの名古屋千種RCにて実行委員長を務めます吉田と申します。貴重なお時間を頂戴して大変恐縮に存じます。本日はIMのご案内を申し上げるためお邪魔致しました。

早速ですが、本年度IMは2023年2月28日(火)にここ名古屋東急ホテルにて開催の予定です。ご案内の通り当分区のIMは2019年2月に守山RC様がホストで開催されて以来、コロナ禍の影響によって3年間開かれておらず4年ぶりの開催という事になります。

和合RC様も2020年には大変ご苦勞をされた事と存じます。

実際は未だ感染症の渦中にあり、立案に大変苦慮

しているところでありますが、何とかやり遂げたいと池森ガバナー補佐を始めクラブ会員全員で取り組んでいます。

本日お持ちしたリーフレットをご覧頂きたいと存じます。IMのテーマは「危機の時代に描く子ども達の未来」～今我々が為しうる次世代への奉仕とは～です。ウクライナの子供達は勿論、全世界の次世代を担う子ども達の未来を考える契機になればという思いです。

IM当日は16時に開会し、式典・チャリティー講演会・区内の活動事例紹介・懇親会という、フルスケジュールで行いたいとのプランです。ただ、従来のIMからはルール違反だとお叱りを頂くと思存しますが、全員登録をお願いしておきながら、大変恐縮ですが開催日少し前に実際の出欠予定をお示し頂きたいと考えています。経費上の面と共に、少しでもフードロスの削減に貢献したいという気持ちの表れです。

講演は、NPOお法人「Smile Please 世界子ども基金」を自ら立ち上げ、カンボジアを始め世界の子供達への支援活動を行っている藤原紀香氏にお願いを致しました。そして紀香さんが子ども達を撮影したチャリティー写真展を、中区役所8階の市民ギャラリーで10日間開催します。写真展のチケットもお届けします。あわせて紀香さん私物のチャリティーオークションを、IM会場および写真展会場にて投票制で実施します。投票制ですので実際の落札は後日という事になります。IM・写真展・オークションへのご来場をお待ちしています。

勿論、感染状況によるIMの内容変更もあり得ますが、でき得る限り従前のIMに帰るといふ気持ちで計画しております。何卒皆様全員の登録を以てご協力を頂きますようお願いを申し上げます。

皆様のご参加をお待ちしています。本日はお時間を頂戴し有難うございました。

例会	月日	今後の予定
第2402回	9. 21	雑誌LEON元編集長 岸田一郎様
第2403回	9. 28	宮下幸二郎歴代会長卓話
	10. 5	休会
第2404回	10. 12	籠橋美久ガバナー公式訪問・合同例会 (名古屋和合・名東・東山RC) 和合ホスト：名古屋東急ホテル
第2405回	10. 19	田中知克米山記念奨学委員長・カウンセラー 米山奨学生 レーティエンヒューさん 「米山月間に因んで」
	10. 26	休会
第2406回	11. 2	猪子恭秀ロータリー財団委員会副委員長 (名古屋みなとRC) 「ロータリー財団を活用しよう」

○このウィクリーは再生紙を使用しております。